



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうぬくもりのまち～
しゃ きょう

令和5年
(2023年)

社協だより

7

月号

Vol.371

だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざして

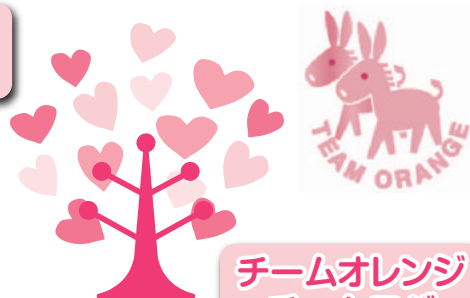
「たかさごチームオレンジ」

たかさごチームオレンジとは

認知症サポーターステップアップ講座を受講した認知症サポーター等が支援チームを作り、認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的支援につなげる仕組みのことです。



チームオレンジ
シニア春日野



チームオレンジ
チームロバ



近隣チームでの認知症の人への早期からの継続支援とともに、認知症の人や家族を含む地域の高齢者が気軽に集い活動する場となっています。

たかさごチームオレンジに興味のある団体・グループは下記までぜひお問い合わせください♪

高砂市地域包括支援センター(認知症相談センター) ☎079-443-3723

主な内容

- P2…新役員紹介、事業・決算報告
- P4…登録ボランティア団体紹介
- P6…小地域福祉活動写真展



フェイスブック
社協FacebookQRコード

Facebookもぜひご覧ください!

随時更新しています♪

任期満了に伴う新しい社協役員が決まりました
就任のあいさつ



社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会
理事長 稲垣 稔

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、私儀このたび任期満了に伴い、理事会におきまして高砂市社会福祉協議会理事長を重任いたしました。

地域福祉をとりまく環境は、少子・高齢化、人口減少社会の進行に加え、核家族化とともに、経済的格差は増大し、ひとり暮らし高齢者など見守りや支援を必要とされる世帯が増える中で地域内での希薄化が見られます。

これらに対処するため、今般市が策定された第四期地域福祉計画に併せ、本会におきましても新たに「第七期地域福祉推進計画」を策定し、当協議会の目指す「一人ひとりが思いやり心ふれあうめぐもりのまち」の実現に向けた発展、強化に取り組んでまいります。

高砂市をはじめ、関係機関、地域の皆様との連携により、全ての市民の皆様が住み慣れた地域で一人ひとりが健やかに、安全で安心な生活が送れる地域福祉の推進に微力ではございますが精進してまいります。

〔任期〕令和5年6月16日～令和7年度定時評議員会まで（2年間）

- 理事長 稲垣 稔
副理事長 中尾 進
理事 田中 清之、石堂 求、前田 弘子
監事 浅見 太郎、天野 巧
- 岡田 章、藤井 加代子、森岡 修平
福本 隆文、濱野 和樹、谷本 峰利、岡本 崇司、野々村 眞吾、みすみ 梶原 好博
- （以上、計2名 敬称略）
（以上、計15名 敬称略）

令和4年度

事業報告と決算

～事業報告～

社協活動の1年間のあゆみ

- 計画の推進と組織・経営基盤等の強化**
- 理事会を年6回、評議員会を年2回、専門的事項を処理する7つの委員会を計15回開催
 - 5ヵ年計画である、次期（第7期）高砂市地域推進計画を策定
- 市民への情報提供及び啓発**
- 新たにフェイスブックを開設し、リアルタイムに54回情報を更新
 - 市民の福祉意識向上を図ることを目的に社協ふれあいフェスタ2022を開催



- ボランティア事業の展開と福祉教育の推進**
- 地域貢献活動の大切さを学ぶことを目的に高校生ボランティア“TKV”研修会を開催し、延べ100人が参加
 - 生活協同組合コープこうべ・美化センターと共催でフードドライブを2回実施
 - 市内小・中・高等学校に対し、福祉教育推進事業を実施



- 地域ネットワークづくりの推進（ふれあいのまちづくり事業の展開）**
- 第12期福祉委員として898人を委嘱し、小地域福祉活動を推進
 - 市内で子ども食堂を運営する団体（9団体）に対し、運営に要する費用の一部を助成
 - 生活支援コーディネーターを4人配置し、第2層協議体の活動を推進



- 自立支援に向けたサービス提供と安心して暮らせる環境づくりの推進**
- 「訪問介護事業」においては延べ1,471人、「居宅介護支援事業」においては延べ1,946人に対しサービス提供やケアプランを作成
 - 「生きがい型対応デイサービスセンター事業」では、定例行事等に、延べ5,957人が参加
 - 「地域包括支援センター」では、市内2カ所のたかさごチームオレンジの立ち上げ及び運営を支援

～決算報告～

法人総合	収入	511,488,938円
	支出	471,697,994円

当期資金収支差額	39,790,944円
前期末支払資金残高	97,407,645円

令和4年度支払資金残高
137,198,589円

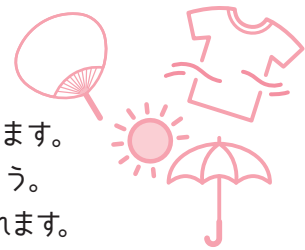
熱中症と食中毒の予防教室!

熱中症がもっとも多いのは65歳以上、暑い季節を元気に乗り越えましょう!

予防その1

涼しい服装をしましょう

- 風を通す 麻や綿などの素材の服は風通しがよく、汗も速く乾きます。
- 日よけ 熱くて強い太陽の光から帽子や日傘で身を守りましょう。
- 風を起こす うちわや扇子で仰いで風を起こすことで、涼しさを感じられます。



予防その2

しっかり食事をとりましょう

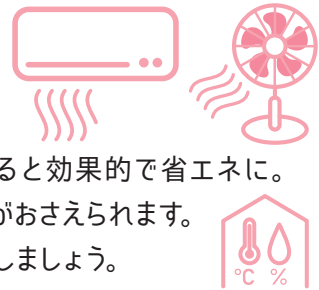
- 夏場には細菌性食中毒があります。調理の際はこまめに手を洗い、清潔なタオルで拭きましょう。
- 野菜や魚介類は調理前に流水でよく洗い、食品は十分に加熱しましょう。
- 豚肉やうなぎはタンパク質や脂肪、ビタミンが豊富で、夏バテ予防に最適です。
- のどが渇かなくても定期的な水分補給を行い、しんどい時はのどごしの良いものを食べましょう。
- ゼリーやとろろてんはのどごしが良いので食べやすいです。牛乳やプリンは、少量でもエネルギーがとれます。



予防その3

エアコンなどを上手に使いましょう

- エアコン 気温や湿度が高い時はエアコンを使いましょう。
- 扇風機 エアコンから出る冷たい空気を扇風機で循環させると効果的で省エネに。
- カーテン・すだれ カーテンやすだれなどで日光をさえぎると室温の上昇がおさえられます。
- 温度計と湿度計 温度は28℃より低く、湿度は70%より低くなるようにしましょう。



自分や周りの人が熱中症になった場合

- 衣服をゆるめ、涼しい場所で安静にする
 - わきの下や首、足の付け根を冷やす
 - 水分補給※(自力で水が飲めない場合は緊急事態。救急車を呼ぶ)
- ※できればスポーツドリンクなどの塩分を含んだもの



自分や周りの人が食中毒になった場合

- 嘔吐物がのどに詰まらないように横向きに寝かせる
- 嘔吐や下痢で脱水にならないよう水分補給をする
- 自己判断で下痢止めを飲まない



登録ボランティア団体(者)の活動を紹介します!

ボランティア活動センターには現在38の団体と個人ボランティア44名が登録しています。ボランティア活動に興味のある方、活動の見学を希望される方はボランティア活動センターにご相談ください。

令和5年度 登録ボランティア団体一覧

令和5年5月末現在

No.	団体名	主な活動内容
1	石田ファミリー会	お芝居、歌、踊りなどレクリエーションによる施設訪問活動
2	石の宝殿研究会	史跡の魅力をまとめた小冊子、案内板、散策マップの作成、散策会の実施、学校や自治会に訪問し講習会の実施など
3	うらちゃん★ゆかいな仲間たち	高齢者施設などで楽器の演奏や歌、手遊びを通して健康増進を図る活動
4	おはなしのポケット高砂	絵本の読み聞かせ及びストーリーテリング活動、勉強会等
5	傾聴サークル“ぼっぼ”	高齢者施設における傾聴活動
6	国際交流クラブ高砂	在日外国人への生活支援および情報提供、日本語学習支援活動等
7	コスモス	地域の清掃、行事手伝い、施設訪問活動、小物作り、絵手紙、古切手・書き損じはがき・テレカの収集等
8	松陽三線隊	高齢者施設などで「三線」の演奏を通して交流
9	精神保健福祉ボランティアグループ ありんこの会	精神保健福祉を中心としたボランティア活動
10	高砂いずみ会	食育活動、食生活改善講習会等
11	高砂子育て生活応援ネットワーク タント	子どもを対象としたイベントの開催、子育て支援に関するボランティア活動等
12	高砂三線クラブぐるくん	沖縄民謡やポピュラー音楽の演奏による福祉施設や地域への訪問活動
13	高砂手話サークルのじぎく会	ろうあ者に対する手話通訳や手話勉強会
14	高砂太鼓 舞会	和太鼓・銭太鼓演奏での施設訪問
15	高砂六星会	視覚障がい者に対する点訳活動や点訳勉強会
16	高砂歴史ガイドクラブ	高砂市に伝わる歴史、史跡、文化等のガイド活動
17	高砂市レクリエーション協会	レクリエーション等の青少年健全育成活動等
18	地域共育応援団 まちの寺子屋ベイ	子どもの健全育成を目的とした各種行事の開催
19	ちどり文庫	家庭文庫を開き、本の貸し出しや読み聞かせ等の活動
20	てのひら	介護・福祉勉強会、デイサービス利用者の話し相手等
21	長尾みまもり隊	地域の消防・救命活動、高齢者との交流
22	南京玉すだれ同好会	南京玉すだれによる福祉施設や地域への訪問活動
23	認知症予防啓発サークル わすれな草	認知症予防に関する勉強会や啓発活動、認知症をテーマにした劇団「あおぞら座」による認知症カフェや地域で上演活動等
24	布えほん なかよし	布のおもちゃ、布の絵本の製作
25	NPO法人 花と緑のまちづくり高砂	公共緑地の植栽・維持管理、地域緑化の推進活動等
26	はなはな	話し相手、施設訪問活動等
27	華やぎの会	カラオケ・新舞踊を通して高齢者との交流
28	ハーベスト	衣服や日用品を集め、貧困者や難民等に送付する活動
29	播磨しらすぎ	施設、保育園などで南京玉すだれ・マジック等を通して交流
30	ひょうご防災研究会	防災減災についての研修や防災教室を通しての推進啓発活動
31	V.G. ハーモニー	レクリエーション、ミュージックベルによる施設訪問活動等
32	防災リーダーたかさご	防災・減災についての推進啓発活動
33	ボランティアかわら版高砂	ボランティア同士の情報共有と相互理解を深めることを目的とした機関紙の発行、ホームページの運営
34	ボランティアグループれいんぼー	フードドライブの活動と地域の高齢者のお困りごとに対応(清掃のお手伝い等)
35	マジカルエンターテイメント“チェリー”	デイサービスや福祉施設、保育園を訪問しマジックショーを通して交流
36	三菱重工グループ労働組合連合会 高砂地区本部ボランティア委員会	地域清掃、テレホンカード・使用済み切手等の収集活動、福祉行事の手伝い等
37	要約筆記サークル 高砂ちびダンボ	難聴者に対するノートテイク及び要約筆記活動
38	朗読ボランティアグループ むつみ会	視覚障がい者に対する声の広報などの朗読活動、朗読劇や介護予防発声法による交流、訪問活動

個人ボランティア	楽器演奏、体操指導、学習支援、障がい者支援、落語など
----------	----------------------------

お問い合わせ先：ボランティア活動センター TEL. 079-442-4047

生きがい対応型デイサービスセンター



市内在住のおおむね60歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
 (※参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講が必要です)

わくわくフェスタ

クレイクラフト

- 日 時：7月21日(金)
 - 午前の部：10時～
 - 午後の部：14時～
 - 集合場所：ユーアイ福祉交流センター
2F交流スペース8・9
 - 定 員：20名
 - 参加費：300円(材料費込)
 - 申込締切：7月10日(月)
- ※詳しくはお問い合わせください。

囲碁・将棋 ●13:00～16:30

5日(水)・25日(火)・31日(月)

7月定例行事

- 午前(10:00～)
 - 4日(火) いきいき体操
 - 5日(水) 絵手紙
 - 6日(木) 地域ささえあい講座
 - 10日(月) うたB(10:00～)
うたA(12:00～)
 - 12日(水) 折り紙^⑤
 - 13日(木) スーパードライブ^⑥
(9:30～)
 - 20日(木) 折り紙^⑤
 - 25日(火) ゆうゆう体操
 - 28日(金) 朗読の会
- 午後(13:30～)
 - 26日(水) スーパードライブ^⑥

サークル活動が初めての方 大募集

～あなたの一步を応援します～
 当センターでは運動・文化系の各種サークルメンバーが、協力しながら、仲間づくりや健康増進に励んでいます。

☞サークル参加の手順

- ① まずは、下記☎まで問い合わせ
- ② サークルの種類や見学日程を相談
- ③ サークル活動を見学
- ④ 利用申込の書類書類に記入
- ⑤ サークル活動に参加できます

※定員超過の定例行事・サークルもあります。まずは下記☎まで、お問い合わせください。

申込み・問合せ先 **生きがい対応型デイサービスセンター**

※参加をご希望の方は、必ずお問い合わせください。

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
 みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

ファミサポに会員登録してサポートを受けてみませんか?

子育て中のお父さん、お母さんの「ちょっと困ったな。」という時、地域の提供会員・両方会員がお助けします。登録しておくといざという時に利用できるので安心です。

👑 昨年度依頼内容ランキング 👑

- 1位 学校の放課後、学童終了後の送迎や預かり
- 2位 保育施設への送迎やその前後の預かり
- 3位 習い事等への子どもの送迎

※令和4年度の活動件数【R4.4.1～R5.3.31】1,581件

登録を希望される方は、10/28(土)に入会説明会を予定しています。急がれる方は、センターに電話でお問合せください。

子育てセミナーの様子です 「親と子の楽しいコミュニケーション」 ～心豊かな子どもに育てる言葉～

(R5.2.27)



～参加者の声～

- ・幼児期の成長が土台となり、大切な時期だということがわかりました。
- ・子どもの成長に親や人とのかかわりの大切さを思いました。
- ・子どもに声かけをたくさんすると将来の伸びしろが増えるということを知りました。子どもの気持ちに寄り添う言葉かけを心がけたいです。

申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 443-0505

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、1月～4月に開催された活動の一部をご紹介します～



◆高砂町
第7福祉部会(3月28日)
音楽ショー鑑賞後、90歳以上の3名の方に花束を贈呈する。



◆荒井町
蓮池福祉部会(2月3日)
節分の日に「恵方巻寿司と福豆、いわし菓子」をお届けし、お困りごとと健康状態をお聞きする。



◆伊保町
西部福祉部会(1月11日)
都道府県かるた、トランプ、おしゃべり喫茶タイムで盛り上がる。



◆伊保町
梅井福祉部会(3月8日)
「防災リーダーたかさご」による講演で、防災・減災意識を高める。



◆伊保町
三ノ島福祉部会(2月7日)
毎朝ラジオ体操第1・2を実施し、健康の保持増進を図り、交流を深める。



◆中筋校区
中筋西福祉部会(4月10日)
春の童謡、手遊び、お茶会、認知症のセルフチェックを行うなど、盛りだくさんの1日を過ごす。



◆中筋校区
中筋一丁目福祉部会(2月17日)
ラジオ体操、ビーンボーリングで楽しく体を動かし、交流を深める。



◆中筋校区
時光寺町福祉部会(2月17日)
お弁当をいただいた後、歓談、ビンゴゲームで楽しいひとときを過ごす。



◆米田町
島町内会福祉部会(2月10日)
ことわざクイズ、紅白旗揚げゲーム、お茶会でほっと一息し、楽しい時間を過ごす。



◆阿弥陀町
魚橋南福祉部会(4月8日)
年に1度の花見バス旅行を開催。昼食後、カラオケや踊りで大盛り上がり。



◆阿弥陀町
山ノ端福祉部会(2月20日)
輪投げ大会で楽しく力いっぱい戦った後、お土産の寿司とお菓子を持ち帰る。



◆北浜町
牛谷団地福祉部会(2月22日)
「認知症サポーターステップアップ講座」を受講。皆さん熱心に耳を傾ける。

新型コロナウイルス感染防止対策をして実施いただいています。紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます～

R5.5.1～5.31 ※敬称略

一金銭の部

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	匿名	2,000	
	短足おじさん	4,711	お客様の善意
	如音 素未主	1,955	
	自由空間たかさご	7,560	お客様からの寄贈品の売上げ
荒井	キッコーマン高砂紫会	23,000	
	環境音楽アーティストの豊田ちゃん	500	誰もが環境配慮製品をえるように
伊保	窪田家	50,000	亡長男進吾の供養として
米田	米田 英樹	10,000	
阿弥陀	匿名	15,433	
その他	匿名	2,000	

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

一物品の部

増田…肌着8枚、下着3枚、スウェット1着、パジャマ2着
 匿名…肌着6枚、靴下1足
 匿名…ポロシャツ1着、肌着2枚
 匿名…肌着6枚、バスタオル3枚
 匿名…下着2枚、靴下4足
 匿名…肌着1枚
 匿名…尿取りパッド8袋
 匿名…歩行器1個



※物品のご寄附は、原則として新品の既成の品物をお願いします。(古着などの回収はしていません)

一物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等)

おはなしのポケット高砂、(株)優和、自由空間たかさご、加古川ガス(株)
 ……………
 森川 佳昭、名嘉 初枝、鷹巣 絹子、柴山 江里子、環境音楽アーティストの豊田ちゃん、匿名

ひょうごボランティア基金 県民ボランティア活動助成のご案内

ひょうごボランティアプラザでは、皆さまの地域活動への主体的な参加を促し、ボランティア活動の視野を拡大するとともに活動の支援を通じて、活動の安定的かつ継続的な発展を図ることを目的として活動助成を実施しています。助成金の交付を受けようとするグループ・団体は、エントリー(事前申込)が必要となります。

エントリー期間 7月3日(月)～8月10日(木) ※期限厳守

エントリー方法 社協でエントリー書を受け取り、必要事項をご記入の上、提出してください。
★申請条件の詳細につきましては、パンフレットをご確認ください。

助成額 上限2万円(全グループ・団体一律同額)
(注)エントリー受理数により助成額が決定されますので、減額となる場合があります

対象 兵庫県内において継続的にボランティア活動を行う法人格を持たないボランティアグループ・団体
(社会福祉協議会にボランティアグループ・団体として届け出をしていること)

申込み・問合せ先 ボランティア活動センター TEL 442-4047

傾聴ボランティア養成講座

相手の心に寄り添うコミュニケーション技術を学びませんか?
 期 間：8月23日(水)～9月27日(水)
 場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1
 定 員：10名 参加費：500円 申込締切：8月15日(火)

	日 時	内 容 / 講 師
1	8月23日(水) 13:30～15:30	コミュニケーションと傾聴 心理スペースあれば 稲松 由佳 氏
2	8月30日(水) 13:30～15:00	高齢者と認知症の理解～認知症サポーター養成講座～ 高砂市キャラバンメイト連絡会
3	9月6日(水) 13:30～15:00	ボランティアと傾聴 傾聴サークル“ぼっぼ”
4	9月7日(木)～ 9月26日(火) のうち1回1時間半程度	傾聴ボランティア活動体験 市内の施設等
5	9月27日(水) 13:30～15:30	講座の振り返り さあ一歩踏み出そう! 心理スペースあれば 稲松 由佳 氏

点訳ボランティア養成講座

視覚障がい者への理解を深め、点訳ボランティアに必要な知識・技術を習得します。
 期 間：8月19日(土)～10月28日(土)
 毎週土曜日 14:30～16:00(全10回)
 ※但し、9月23日(祝)は休講
 場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1
 参加費：1,590円(テキスト代含む)
 対 象：点字を学びたい方、ボランティア活動に興味のある方
 視覚障がい者のサポートに関心のある方
 定 員：10名 締 切：8月9日(水)

申込み・問合せ先

高砂市ボランティア活動センター ☎442-4047

認知症の人を ささえる家族の会 「いるかの会」

～お気軽にご参加ください～

日 時：7月10日(月) 13:30～15:30
 場 所：ユーアイ福祉交流センター 1階
 交流スペース1
 内 容：ケアマネージャーとの情報交換会

若年性認知症と ともに歩む 「子いるかの会」

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症です
 ～みんなで知恵を出し語り合い、
 一緒に考え歩いていく仲間に出会える場です～

日 時：7月16日(日) 13:30～15:30
 場 所：ユーアイ福祉交流センター 2階
 登録団体連絡室
 内 容：仕事、対応方法、活用できる制度などについて
 参 加 費：200円(お茶代等)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020



耳より ホットライン

～「もの忘れ」気になりませんか?～

あたまたの健康チェック

もの忘れが気になる方、ご家族の認知症の相談もお受け
 します。ご夫婦、ご友人同士でもお気軽にお越しください。

日 時：7月25日(火)
 ①10時②11時③13時④14時⑤15時
 8月22日(火)

場 所：高砂市ユーアイ福祉交流センター 1階
 人 数：各時間1名 費 用：無料
 対 象：高砂市内在住の方
 実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただき
 ます。(30分～1時間程度)
 申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

認知症相談会

認知症について知りたいこと、不安なことありませんか。
 相談をお受けします。お気軽にお越しください。(予約不要)

日 時：7月3日(月) 13時～16時
 場 所：高砂市ユーアイ福祉交流センター 1階 研修室

介護者のつどい

日 時：8月17日(木) 13:30～15:30
 場 所：北浜公民館 2階 研修室
 内 容：「目からウロコの介護技術」
 講 師：のじぎくの里(訪問介護事業所) 鍋島 栄子氏
 対 象：高砂市内在住・在勤の方、介護に関心のある方
 参加費：無料

申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター ☎443-3723

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、
 共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う 介護者の会 「すずらんの会」

日 時：7月24日(月) 13:30～15:00
 内 容：わいわいがやがや
 場 所：高砂市役所本庁舎 2階 健康教育室

申込み・問合せ先

高砂市健康増進課 ☎443-3936

